

# HUMANE INTERNATIONAL NETWORK (HINT)

## HINT News Letter No.55 目次

- Page1: 日本の皆さん、こんにちは！  
Page2-3: コンゴ現地からの報告  
Page4: メディアによる状況報告  
Page5: 会費納入者・寄付者及び物品寄贈者名簿  
HINT 事務局からのお願い  
Page6: HINT 事務局からのお知らせ

### 日本の皆さん、こんにちは！



コンゴ民主共和国の奨学生: 詳細報告 2-4 ページ

**HINT(特活) ヒューメイン・インターナショナル・ネットワーク**は、1994年に発生したアフリカのルワンダ虐殺時の難民支援のために創設された東京都認証NPO(非営利活動)法人です。国を超えた隣人愛を示されたイエス・キリストの教えにしたがって、開発途上国における教育や保健医療、農村開発などを通じて、国境を超えた支援活動を続けています。息の長い継続が必要な奨学金運営27年以上の実績があり、キリスト教会やNGO団体との連携を活かしつつ、貧困状態が続く地域で多くの人材と希望を育てています。

## コンゴ現地からの報告

28年にわたり、コンゴ民主共和国（以下、コンゴと略）の奨学生のために、温かいご支援、ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

現地では新型コロナウイルスの感染状況も落ち着いたようです。現地コーディネーターからの報告（抜粋）をお届けいたします。



奨学生に配布する学校用品

### ■奨学金事業報告

コーディネーター ムサギ. K. タデー

はじめに

拝啓 お元気で過ごしてでしょうか。

さて、私どもの現状について、以下の通りお知らせいたします。

### 学校プログラム

2022年6月6日から16日までは、小中学校レベルの前期試験期間となります。学校成績の公表は7月28日に行われます。その日以降でなければ、彼らの学校活動の結果をお送りすることはできませんのでご了承ください（文部科学省はまだ正式な学校報告書を生徒に届けていません）。

### 学生への奨学金

新型コロナウイルス感染症が蔓延した後、国際金融危機を考慮すると、ブカブ町の住民の社会経済状況は非常に耐え難いものがあります。

そのような要因にもかかわらず、ほとんどの小学校、中学校、大学は学費を値上げしています。



学校用品を受け取った奨学生たち

その結果、多くの親が子どもの学費や学資を払えなくなっています。実際、私たちの事務所にも、奨学金を必要としている親や学生から多くの要求が寄せられています。そのため、小学校、中学・高校、大学の3つのレベルにおいて、通常の受益者数（30人）に対して、要求数が3倍（90人）になっています。



奨学生（小学生）



Mr. Musgahi K.T. with  
students of high school

奨学生（中・高校生）

このため、HINTの理事会に対して、新たな寄付者またはパートナーを探していただき、今後の予算を増やしてくださるよう要請したいと思います。

### 治安状況

ブカブ市と南キブ州は一般に平穏です。しかし、北キブ州ではルワンダのM23（次頁に用語説明）と呼ばれる反乱軍とウガンダのADF NALUと呼ばれる反乱軍がコンゴのゴマ市周辺でコンゴ軍を攻撃しており、住民を苦しめています。

その結果、ルワンダ政府は、コンゴ地域上空を飛行するすべてのルワンダ航空機をキャンセル



Mr. Olembo praying for  
students

一緒にお祈りをする奨学生たち

して、国境を閉鎖することを決定しました。これを受けて、国連事務総長は、コンゴ、ルワンダ、ウガンダの3カ国間の外交交渉を計画しています。

### ローマからコンゴへの教皇フランシスコの訪問

ローマ・カトリック教会の教皇フランシスコは、2022年7月2日にゴマを訪問し、北キブ州での残虐行為の犠牲者を慰問した後、コンゴの首都キンシャサに到着する予定です（次頁に詳細）。

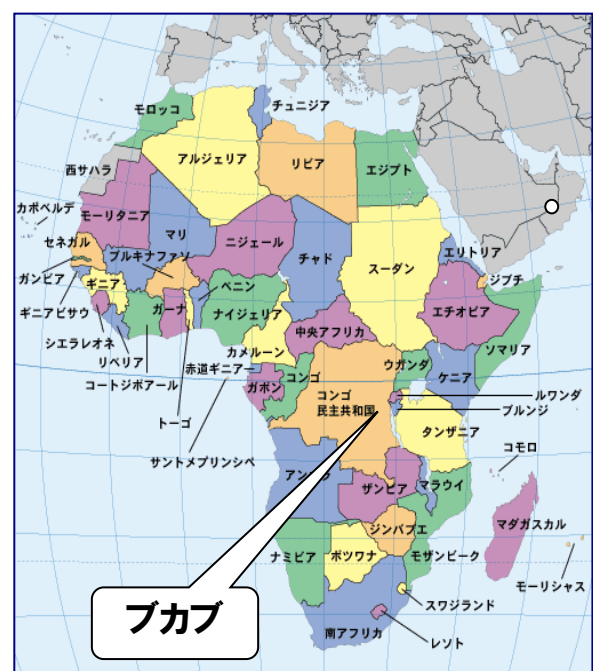
### ブカブにおけるCOVID-19の状況

この新型コロナウイルス感染症によるパンデミックは、私たちの町の人々にとってもはや何の危険もないことをお伝えします。

私たちの生徒とスタッフから、深い感謝を込めて日本の皆さまの健康をお祈りいたします。

もう一度、皆さまの素晴らしい協力に感謝します。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

2022年6月6日、ブカブにて



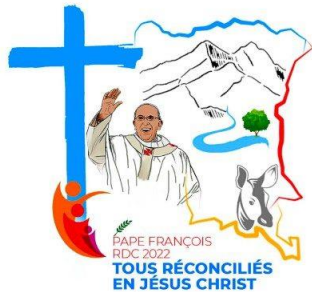
（地図）奨学生がいるブカブは、コンゴの東部地域、キブ湖を挟んでルワンダやブルンジにも近い国境付近に位置しています

## メディアによる状況報告

コーディネーターの報告に関連したコンゴ民主共和国（以下コンゴ）のニュースを要約して二つお届けいたします。

### ■フランシスコ教皇のコンゴ訪問

教皇フランシスコは、コンゴと南スーダンを訪問。それに伴い、7月2日から5日まで行われるコンゴ訪問のモットーとロゴが発表された。



コンゴ訪問のモットーは、「イエス・キリストにおける皆の和解」。ロゴは、主に、同国の地図、十字架、教皇フランシスコをベースに構成されている。地図の輪郭には、コンゴ国旗の色が用いられ、黄色は動植物や地上・地下における豊かな恵みを、赤は殉教者の血、青は平和への願いを象徴しているという。地図は、教皇訪問という大きなイベントとその実りを迎えるために、西側に向けて開かれ、その中には、同国の生物多様性を代表する、ニーラゴゴ火山を含む山々、コンゴ川をはじめとする豊かな水、同国を特徴づける森林、同国のみで天然生息するオカピが描かれている。

十字架の青い色は、人々の力である贖い主キリストへと祈りを導く聖母マリアへの国民の信心を表している。十字架の下の3人は、老若男女、すべての人を一つにする神の賜物としての兄弟愛のシンボルである。また、その燃えるような色彩は、教皇を迎え、ペトロの後継者と一致する喜びを伝えるものでもある。

十字架の右下のヤシの葉は、殉教を思い起こさせると共に、勝利、再生、永遠、教皇の訪問がもたらす希望のメッセージをも表現している。そして、十字架と地図の間に立つ教皇は、コンゴにその祝福を通して大きな喜びを与えている。(3月14日付パチカンニュースより抜粋)

### ■コンゴ東部での戦闘で多数の避難民

コンゴ民主共和国の東部で軍と反政府武装勢力「M23（3月23日運動）」の戦闘が発生し、国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）の5月27日の発表によると、北キブ（North Kivu）州の二つの地域で5月19日以降に避難した人は7万2000人に上った。UNHCRによると、コンゴ東部で戦闘が激化した2021年11月以降に避難を強いられた民間人は17万人を超え、その多くが避難を繰り返しているという。

M23は2012年に北キブ州の州都ゴマ（Goma）を支配下に置いたが、翌年軍に制圧された。しかしM23は今年に入り、M23の戦闘員を軍に受け入れるという2009年の合意を政府が順守していないとして戦闘を再開した。コンゴは、隣国ルワンダがM23を支援していると主張しているが、ルワンダは関与を否定。コンゴ東部で活動中の武装勢力は120を超える。その多くは20年以上前の地域紛争に由来する勢力だ。【6月5日付 AFP＝時事より抜粋】

#### ※「M23（3月23日運動）」とは

コンゴ民主共和国（旧ザイール）の反政府武装集団。M23は2009年3月23日、当時のカビラ政権に対して反政府活動をしていた武装組織の人民防衛国民会議（CNDP）が政府との和平協定に調印したことに由来。同協定ではCNDP兵士は国軍に統合される予定であったが、待遇条件が悪いことを不満とした旧CNDP兵士が中心となってM23という反政府武装集団を立ち上げた。

M23は、政府軍を壊走させ、東部の主要都市ゴマを占拠するまで一時勢力を拡大。ところが、13年に入るとM23の内部抗争が強まり、国連平和維持隊の強化もあいまって、11月にはM23は追い詰められ、政府は戦闘終了宣言をした。同年12月、ナイロビにてコンゴ政府とM23の間でM23の解散を含む和平協定が調印され、東部においてとりあえず持続的和平展望の兆しが見えた。

隣国のツチ人支配のルワンダとウガンダは、同地域に平和でも戦争でもない状態をつくる中で、自国の安全保障に利するツチ人中心の反コンゴ政府勢力を温存し、コルタンなどの鉱物資源の不法掘出でも利益を得ており、両国の動きが持続的和平の決定的カギとなっている。

（『imidas』より抜粋）

**会費納入者・寄付者及び物品寄贈者名簿**

(2021. 11. 1-2022. 4. 30・順不同・敬称略)

桐山 泰柁	東矢 高明
谷口 義武	西嶋 久恵
久米 一誠	安藤 秀樹
加藤 順子	村井 厚子
狩野 繁之	市川 幸一
カトリック松原教会	山田 篤
春日井 明	岸田 万紀子
高澤 佳代乃	グエン・テ・ホン
小宮 申二良	勝本 健司
篠塚 彰・久美子	武井 秀彦
安達 裕美	古城 かほる
オリビエ シェガレ	野坂 俊弥
国分 一也	桃井 和馬
窪田 愛子	中本 裕之
畠山 千秋	進藤 重光
比嘉 勇也	高橋 章
池田 ゆう子	末永 秀雄・美津代
岡田 直子	末永 恵子
神山 和美	匿名の皆様

ご支援・ご協力ありがとうございました。

★左記期間内に会費納入やご寄付をされている方で、名簿に載っていない方は、お手数ですが事務局までご連絡下さい。

★HINT は皆さまの会費で運営されています。年会費 5,000 円で、ベトナムでは約 500 人分の給食を提供できます。コンゴで中高生約 2 人分の 1 年間の学費です。

★封筒ラベルの一番下にある日付が、最後にお振り込みをいただいた直近のお振り込み日となります。

★郵便局の振込金受領書は、正式な領収書ですので、大切に保管してください。

★振替用紙は郵便局から事務局にコピーが届きますが、判読しづらい場合があります。楷書で分かりやすくご記入いただきますとたいへん助かります。

★特別なご支援（特定寄付）の場合は、その旨をお知らせいただけると幸いです。

**HINT 事務局からのお願い**

**会費振込のお願い**

皆さまの会費やご寄付が命綱です。お振り込みは同封の振込用紙を使用していただくか、下記口座へお振込みくださいますようお願いいたします（賛助会員：1 口 5,000 円から・学生会員：1 口 2,000 円から。ご寄付の場合はご随意にお願いいたします）。

■郵便振替：00120-1-596327

口座名義：特定非営利活動法人 HINT

■ゆうちょ銀行：

記号 10010 番号 26990711

（他銀行から振り込む場合 店名：008

種目：普通 番号：26990711）

口座名義：特定非営利活動法人ヒューメイン・インターナショナル・ネットワーク

■三井住友銀行：新宿支店

普通預金：3390001

口座名義：特定非営利活動法人ヒューメイン・インターナショナル・ネットワーク

● **2022 年度の役員・ボランティアを募集します**

2022 年度の HINT 役員とボランティアを募集しています。非営利活動を支えるのは、皆さまからの大切な会費収入と同時に、日々の小さな事務作業の積み重ねです。役員は総会で選任され、定期的な理事会に出席し、HINT の実務的な業務をしていただきます。

印刷作業や荷物運び、翻訳などのテンポラリーなボランティアの仕事もあります。登録ボランティアとして、メールアドレスをご登録いただき、ご都合のつく時に、実務的な作業に随時ご協力いただければ幸いです。皆さまの積極的なお申し出をお待ちしています。

ご連絡・お問い合わせ先：HINT 事務局

E-mail: hint\_info@epopee.co.jp

## HINT 事務局からのお知らせ

### 《HINT総会のお知らせ》

日時：2022年6月25日(土)16:00~17:00

場所：新宿区大久保地域センター3階

会議室B

住所：東京都新宿区大久保2丁目12番7号

TEL：03-3209-3961（下記案内図参照）

アクセス：JR「新大久保」駅下車 徒歩8分

都営大江戸線「東新宿」駅下車 A1出口 徒歩8分

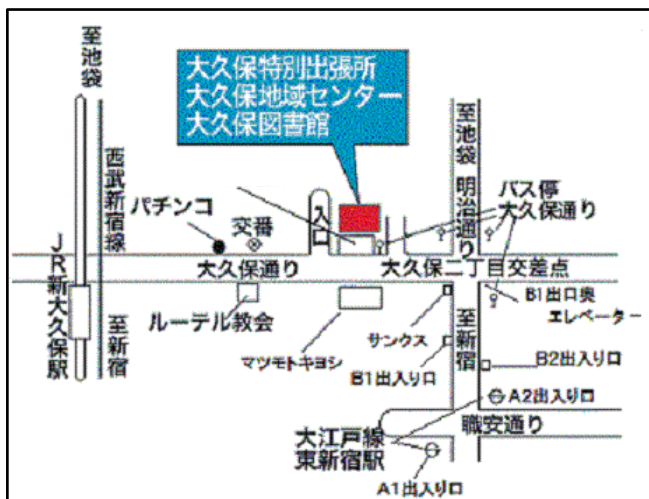
東京メトロ副都心線「東新宿」駅下車 B2出口 徒歩3分

2022年度のHINTの総会を開催いたします。

議題：2021年度活動報告、2021年度決算、2022年度役員改選、2022年度活動計画、2022年度予算計画等

どなたでもご参加いただけます。HINTの活動について、ご関心のある方は是非おいください。事前のご連絡は不要です。

総会后に、懇親会（参加自由）を予定しております。



新宿区大久保地域センター（地図）

### ● 2021年12月26日(日)に講演会を開催しました（カトリック松原教会）

「私の挑戦——貧しい子どもたちに教育のチャンスを与えるチャレンジ」

オノレ・カブンディ神父



第42回エポペのクリスマス記念ミサの後で、先頃コンゴを訪問していたオノレ神父（淳心会）から現地の様子を伺いました（文責：編集部）。

「現地では、マスクをしないと罰金を取られるということになっていますが、マスクを付けていても口と鼻を覆わずにあごの下につけている人も多く見かけました（笑）。そして、新型コロナウイルスのワクチンを敬遠する人が多いのも実状です。それには長い歴史があり、ヨーロッパから送られてきたワクチンなどは、私たち（アフリカの人々）を使ってテストをしているのではないかとこの感覚があるからなのです。コンゴの大統領もいろいろな疑問を持っているとの発言をし（結局、ワクチン接種をしたのですが）、懐疑的な人が多くいる結果になっています。今も貧しい子どもたちが多く、義務教育を受けることが難しい状況です。少年兵だった子供たちを教育するための村もあり、何かあると、すぐ殺すと言ったり、殺してやると言ったりする子供たちを回復させるための努力が続けられています。戦争や生まれる時に親を失った子供のセンターもあります。これらの恵まれない子供たちへの支援は、私の司祭としての務めでもあり、自分のチャレンジでもあるのです」。

特定非営利活動法人ヒューメイン・インターナショナル・ネットワーク（HINT）事務局

〒164-0002 東京都中野区上高田 5-43-1 グリーンビル 2F 平兵衛√2 内

電話&FAX:03-6336-9624

e-mail・hint\_info@epopee.co.jp

ホームページ・http://www.epopee.co.jp/hint